はじめての ArcGIS Online

ESRIジャパン株式会社
永井 朗

© 2024 Esri Japan Corporation

このセッションのターゲット

- そもそも ArcGIS を良く分かっていない
- ArcGIS Desktop と Server は聞いたことがあるけど、Online は聞いたことが無い
- ArcGIS Online を利用しているはずだが、良く分からない
- 理解しているが、改めて話を聞いてみたい

→すべてのユーザー様

© 2024 Esri Japan Corporation

このセッションの目的、目標

- Esri 製品における ArcGIS Online についてわかる
- ArcGIS Online でできることがわかる
- ArcGIS Online のライセンスや料金形態についてわかる

© 2024 Esri Japan Corporation

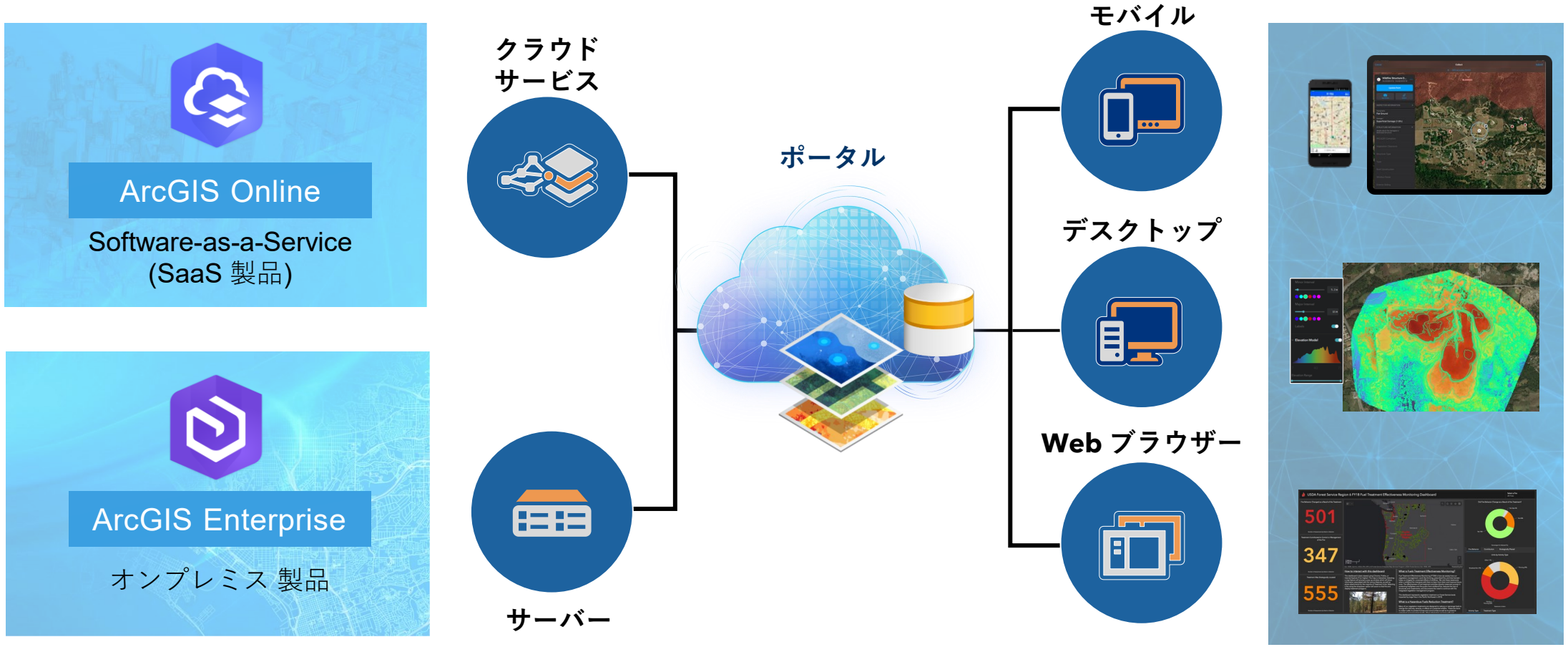
目次

- ArcGIS Online について
- ArcGIS Online の特長
- ArcGIS Online のライセンスと料金について
- まとめ

© 2024 Esri Japan Corporation

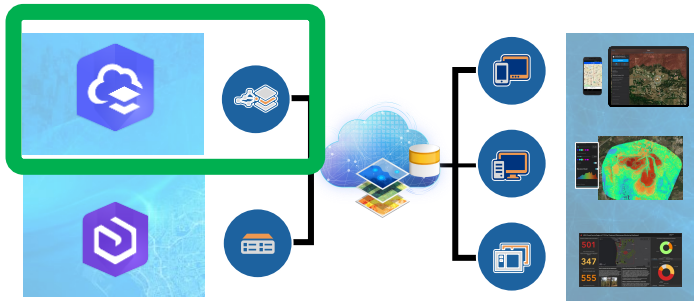
ArcGIS について

GISの効用を最大化する総合プラットフォーム



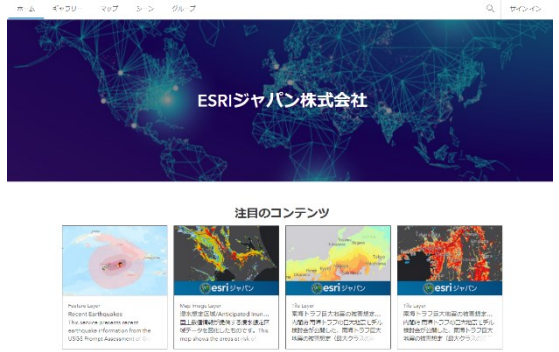
© 2024 Esri Japan Corporation

ArcGIS Online の特長

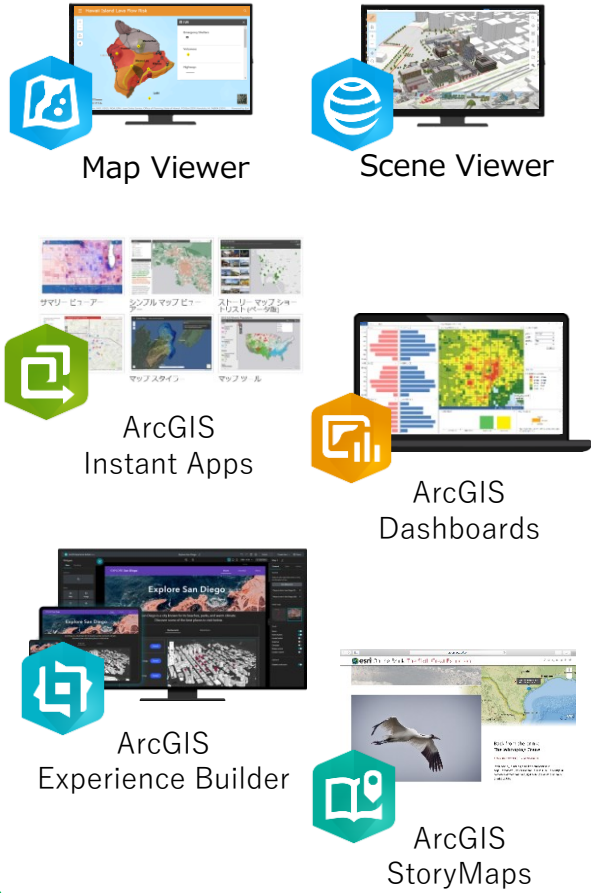


組織専用ポータルサイト

- コンテンツ管理
- ユーザー管理
- サイトのデザイン

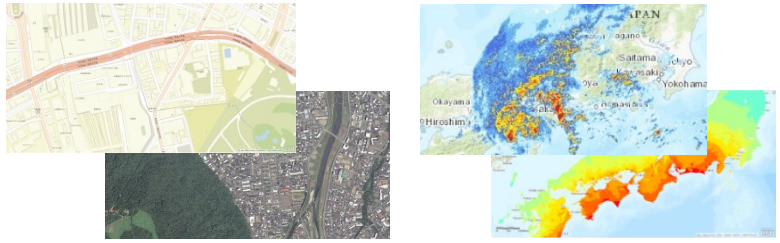


アプリケーション



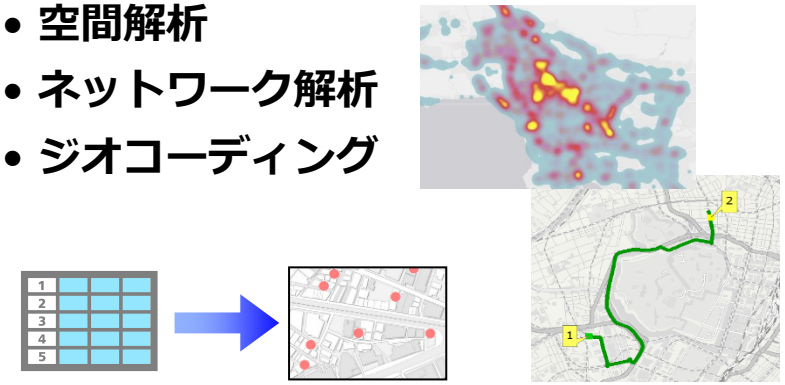
すぐに利用可能なコンテンツ

- 背景図（地形図、道路地図、衛星画像）
- 統計情報、地震被害想定、気象情報 など



マップ作成と GIS サービス

- 空間解析
- ネットワーク解析
- ジオコーディング



© 2024 Esri Japan Corporation

目次

- ArcGIS Online について
- ArcGIS Online の特長
- ArcGIS Online のライセンスと料金について
- まとめ

© 2024 Esri Japan Corporation

ArcGIS Online の特長

- SaaS(クラウドで管理する) GIS 基盤

- ポータルサイト
  - コンテンツ管理
  - 地図表示(Map Viewer)
  - 共有機能

- すぐに利用できるコンテンツ

- アプリケーション作成

© 2024 Esri Japan Corporation

SaaS(クラウドで管理する) GIS 基盤

- Esri の管理するクラウド サービス

- ユーザー
- データソース
- レイヤー
- アプリケーション

© 2024 Esri Japan Corporation

クラウドを利用するメリット

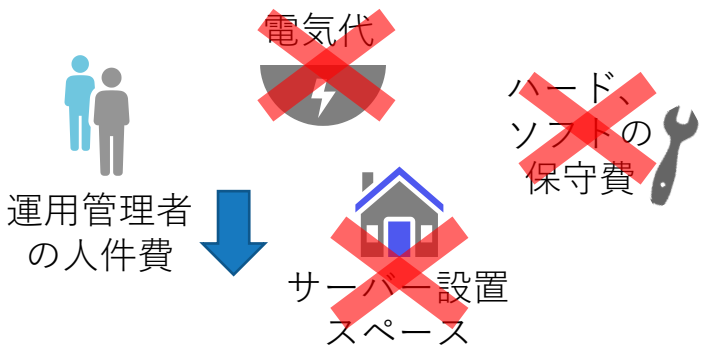
① 運用開始までの期間を短縮

簡単なポータル サイトの設定をするだけで、すぐに利用できます。

② 初期投資を抑制

ハードウェアなどの購入が不要です

③ メンテナンス コストを低減



電気代、サーバー設置場所の家賃、サーバーやソフトの保守費用や機器の入れ替え費用などがかかりません

© 2024 Esri Japan Corporation

ArcGIS Online の特長

- SaaS(クラウドで管理する) GIS 基盤

- ポータルサイト
  - コンテンツ管理
  - Web マップの作成
  - 地図表示(Map Viewer)
  - 共有機能

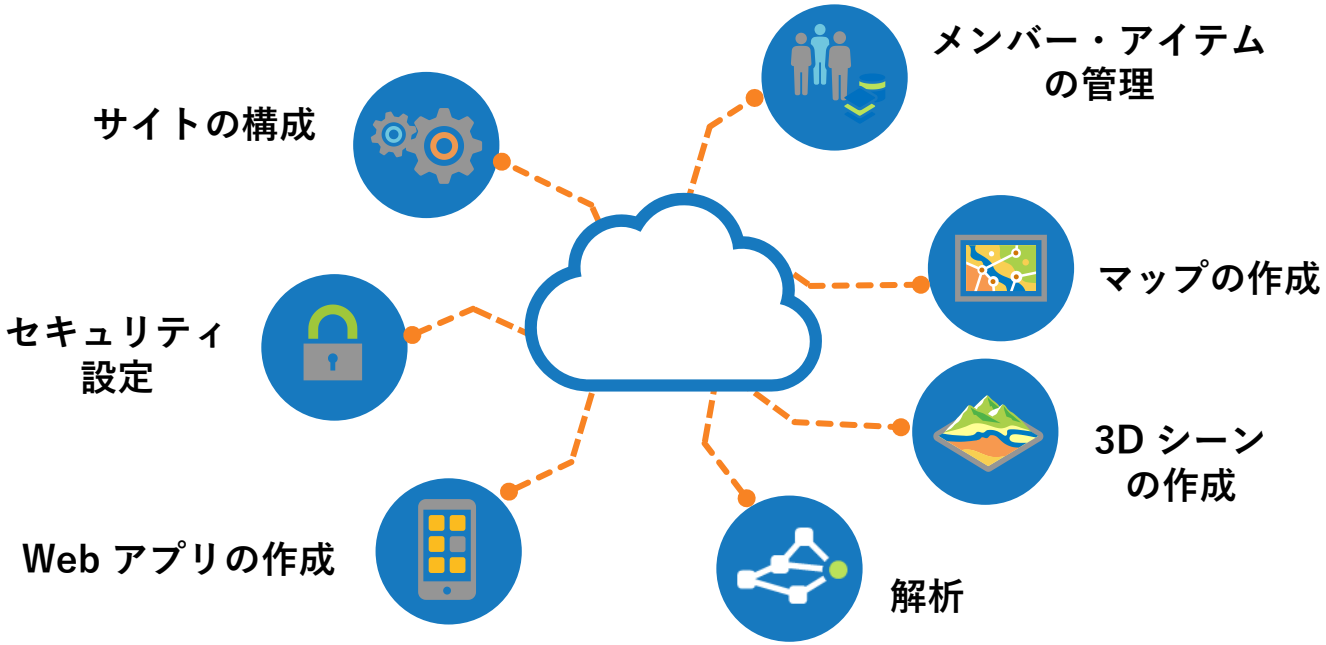
- すぐに利用できるコンテンツ

- アプリケーション作成

© 2024 Esri Japan Corporation

組織サイト (組織専用のポータル サイト)

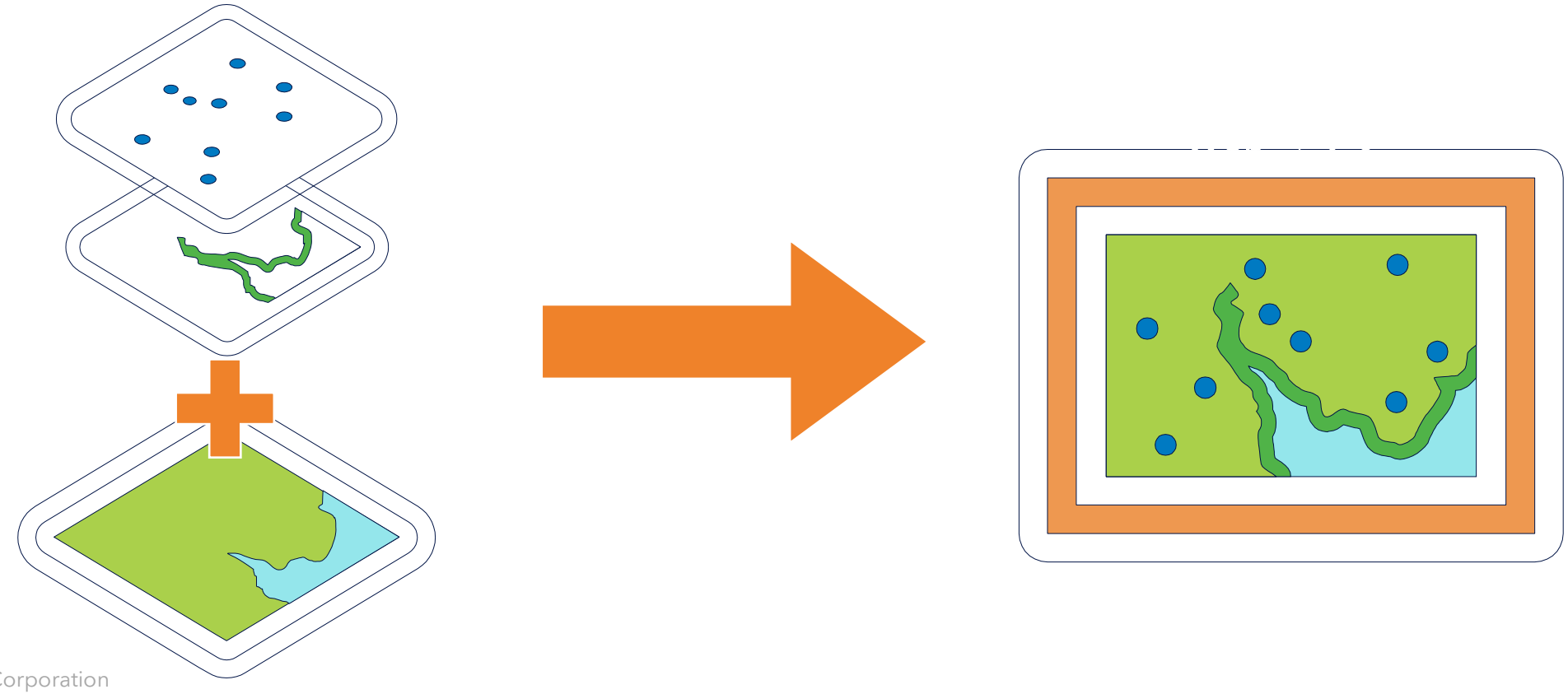
組織サイト上でマップや 3D シーンを作成したり、基本的な GIS 処理や解析が実行できます。
組織サイトのトップページのデザインはカスタマイズでき、セキュリティ設定なども組織のニーズを満たすように構成できます。



© 2024 Esri Japan Corporatio

Web マップの作成

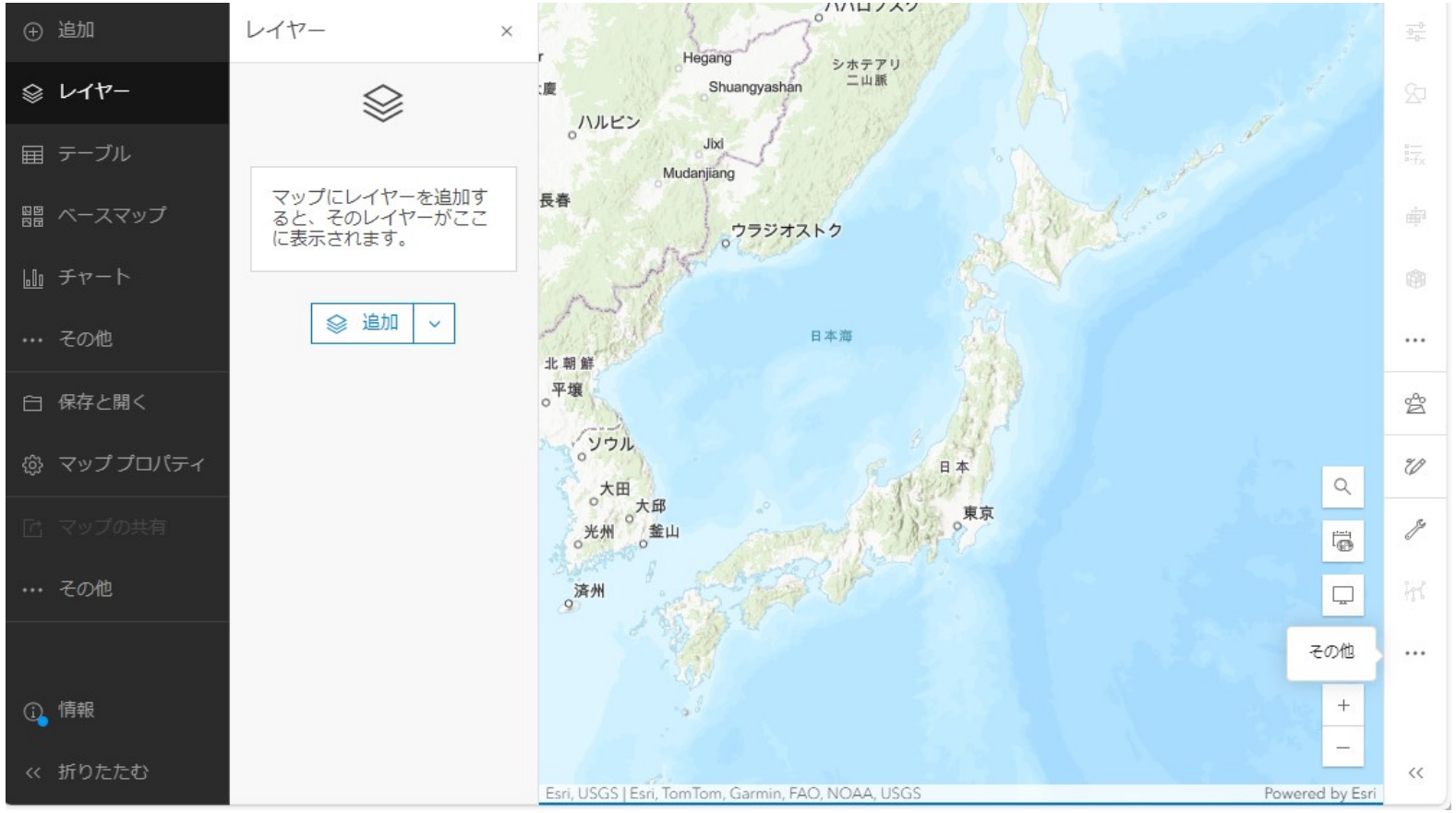
レイヤーとベースマップを重ねて Web マップを作成



© 2024 Esri Japan Corporation

地図表示

- デフォルトで Map Viewer という地図表示用のアプリケーションを利用可能



© 2024 Esri Japan Corporation

デモンストレーション

© 2024 Esri Japan Corporation

解析ツール

用途に合わせた豊富な解析ツールを提供

データの集計

- ポイントの集約
- フィーチャの結合
- 中心と分散の集計
- 近接範囲内での集計
- エリア内での集計
- ゾーン統計
- ゾーン統計をテーブルに出力

位置の検索

- 可視領域の作成
- 集水域の作成
- 最適な施設の選択
- 属性と位置による検索
- 重心の検索
- 類似位置の検索
- 下流解析

パターンの解析

- 密度の計算
- 密度の計算
- ホット スポットの検索
- 外れ値の検索
- ポイント クラスターの検索
- ポイントの内挿
- ポイントの内挿

データの管理

- フィーチャをラスターに変換
- ラスターをフィーチャに変換
- 境界のディゾルブ
- データの抽出
- テッセレーションの生成
- レイヤーのオーバーレイ
- レイヤーのマージ
- サンプル

データへの情報付加

- レイヤーへの情報付加

近接性の使用

- 移動コストの計算
- バッファーの作成
- 距離累積
- 距離アロケーション
- 最近接の検索
- 移動エリアの生成
- 最適パス (ライン)
- 最適パス (ラスター)
- 最適リージョン接続
- ルートの計画

ディープ ラーニングの使用

- ディープ ラーニングを使用したオブジェクトの分類
- ディープ ラーニングを使用したピクセルの分類
- ディープ ラーニングを使用したオブジェクトの検出

多次元解析の使用

- 多次元ラスターの集約
- 引数の統計を検索
- 多次元異常の生成
- トレンド ラスターの生成
- トレンド ラスターを使用した予測

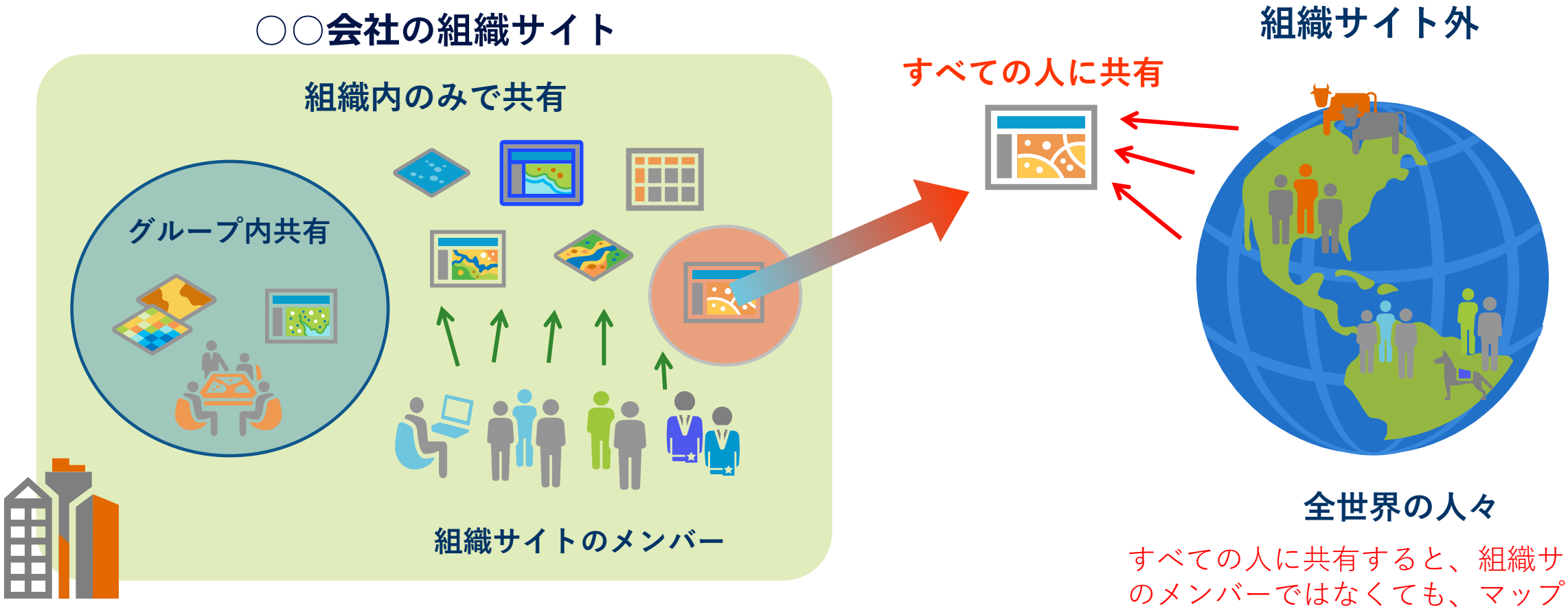
地形の解析

- 連続フローの作成
- サーフェスの平滑化
- 累積流量
- 流向
- 流路距離
- 測地線可視領域
- サーフェス パラメーター
- 集水域

最新の解析ツール一覧 ▶ https://doc.arcgis.com/ja/arcgis-online/analyze/licensing-analysis-mv.htm

組織内でのコンテンツの共有

組織サイトにアップロードしたマップやデータは、
組織内、組織の特定のグループ内、すべての人（パブリック）に共有できます。

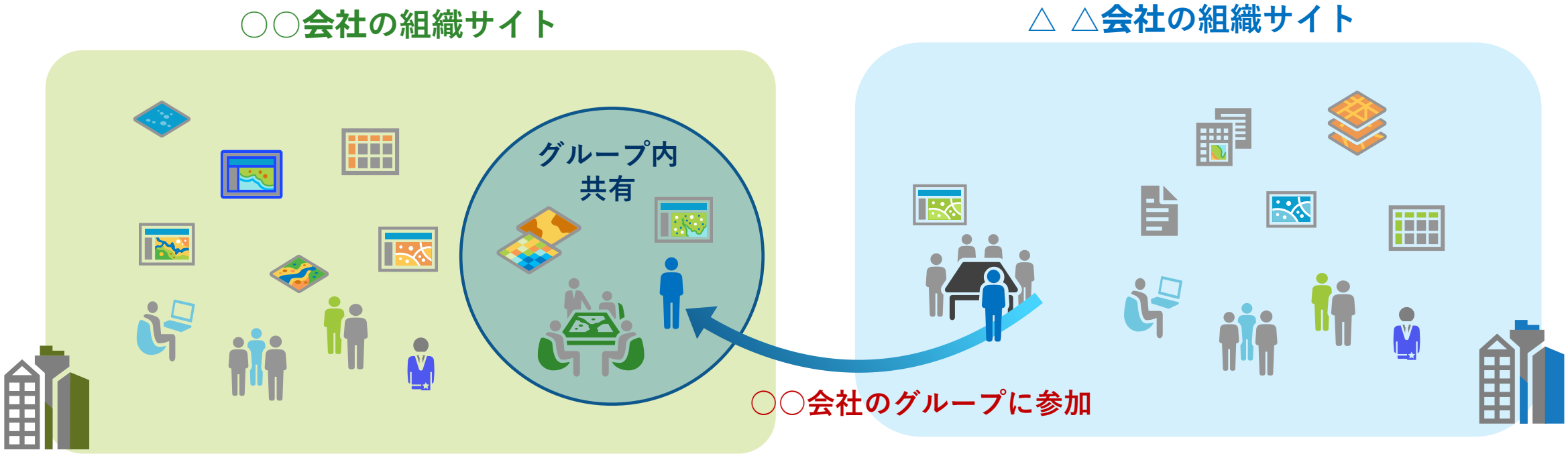


すべての人に共有すると、組織サイトのメンバーではなくても、マップにアクセスできます

© 2024 Esri Japan Corporation

他組織とのコンテンツの共有

ArcGIS Online を利用中の**異なる組織サイトのメンバー同士**がマップやデータを「**グループ**」**で共有**することができます。グループは、組織内の特定の業務や部署に紐付くコンテンツをグルーピングするための機能です。グループには他の組織のメンバーも招待することができるため、ArcGIS Online の組織同士で、第三者にはアクセスできない状態での情報共有を行うことが可能です。



© 2024 Esri Japan Corporation

ArcGIS Online の特長

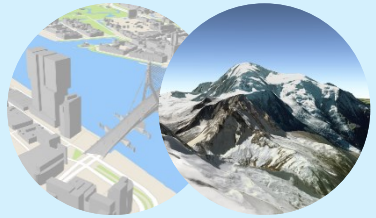
- SaaS(クラウドで管理する) GIS 基盤
- ポータルサイト
  - コンテンツ管理
  - 地図表示(Map Viewer)
  - 共有機能
- すぐに利用できるコンテンツ
- アプリケーション作成

© 2024 Esri Japan Corporation

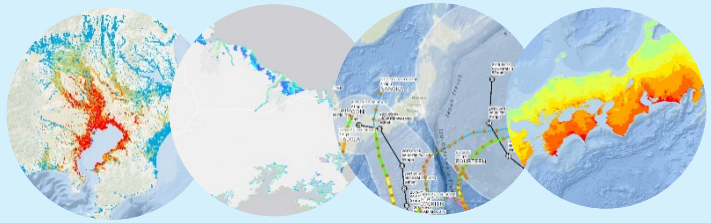
すぐに使える豊富な地図データ

背景地図

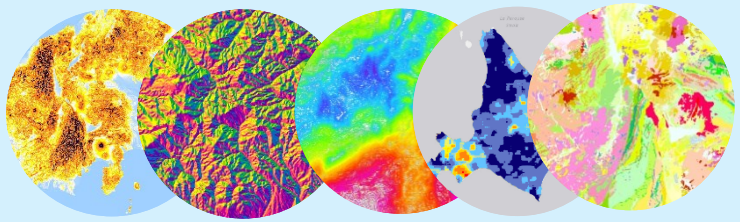
3D



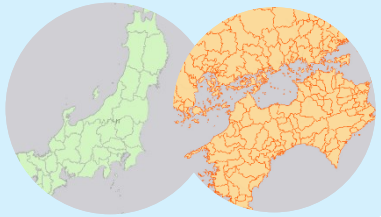
防災情報



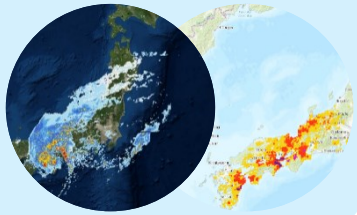
地形・地質



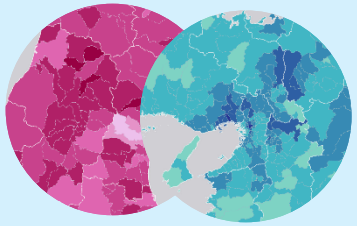
境界



気象



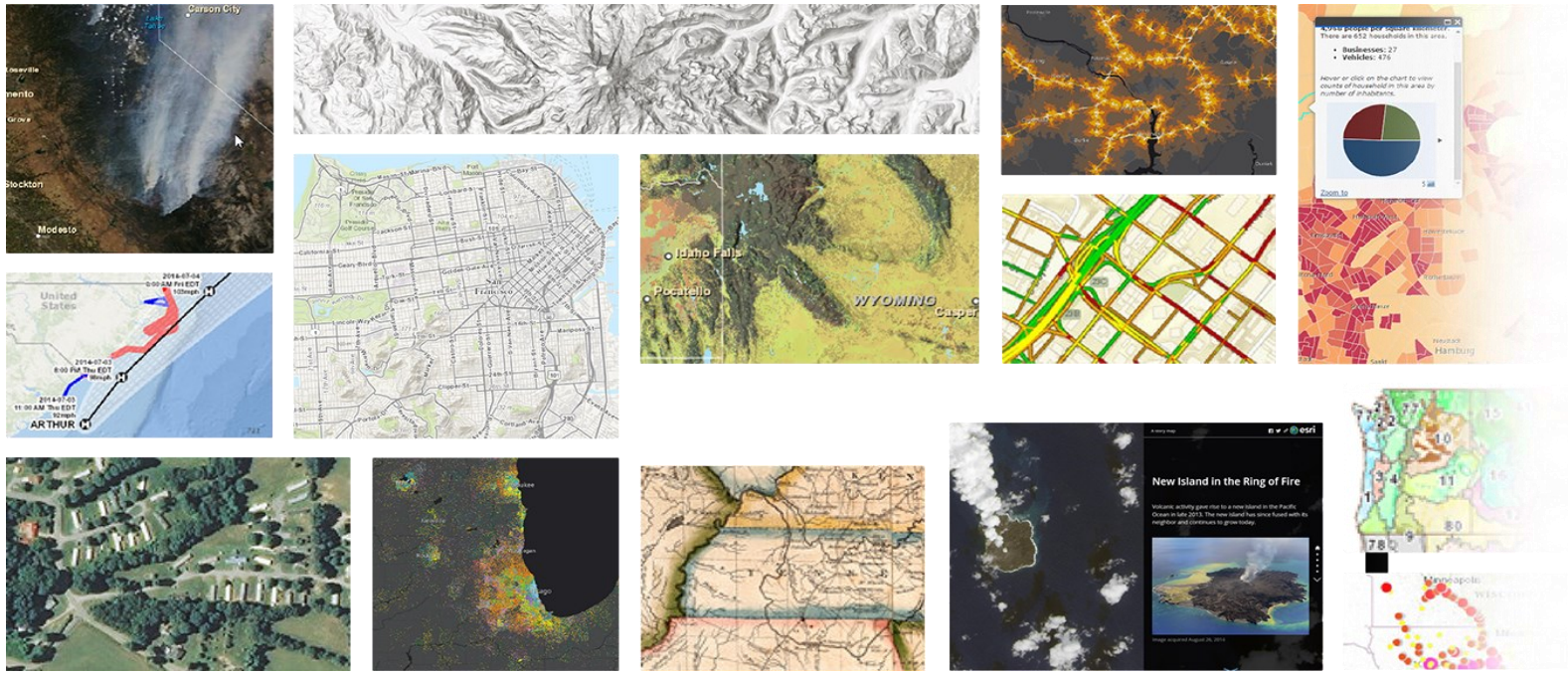
統計情報



© 2024 Esri Japan Corporation

ArcGIS Living Atlas of the World

米国 Esri 社や世界中の ArcGIS ユーザーが ArcGIS Online に公開する「信用性の高い」「高品質な」コンテンツを集めたコレクション



© 2024 Esri Japan Corporation

https://livingatlas.arcgis.com/ja/

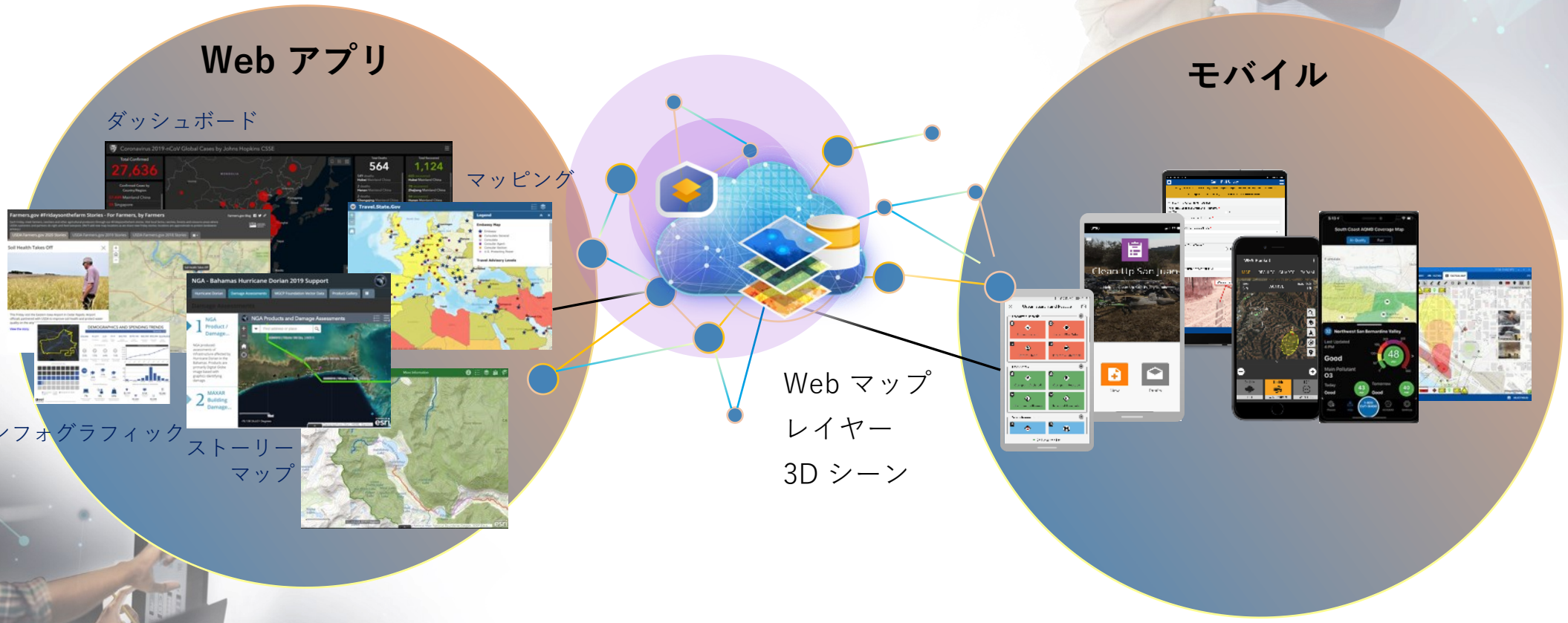
ArcGIS Online の特長

- SaaS(クラウドで管理する) GIS 基盤
- ポータルサイト
  - コンテンツ管理
  - 地図表示(Map Viewer)
  - 共有機能
- すぐに利用できるコンテンツ
- アプリケーション作成

© 2024 Esri Japan Corporation

ArcGIS Apps

用途別に業務を効率化するアプリ群



© 2024 Esri Japan Corporation

現地調査で使うアプリ

統合モバイル ワークフロー

ArcGIS Field Maps

マップ

収集、更新、表示
トラッキング
マークアップ

ArcGIS Survey123

フォーム

ArcGIS Dashboards

状況認識

ArcGIS QuickCapture

ボタン,UI

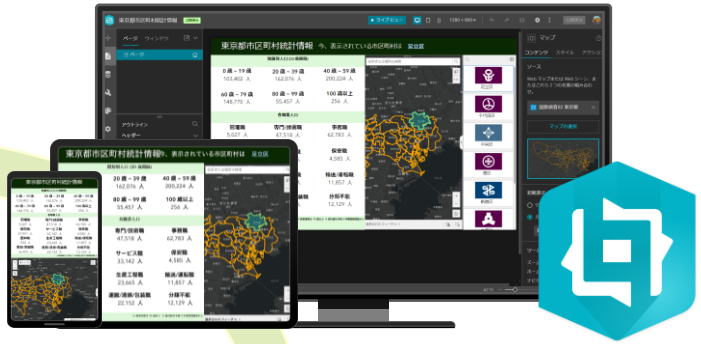
© 2024 Esri Japan Corporation

アプリ ビルダー

ノーコード アプリ開発

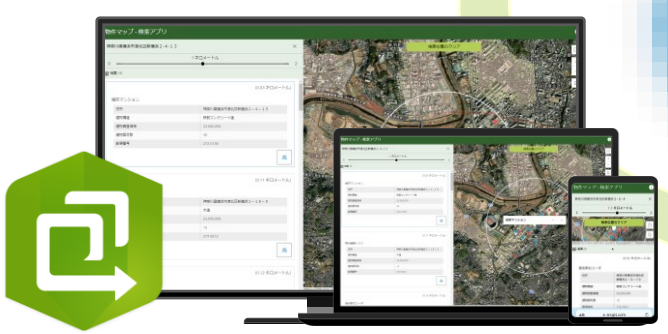
ArcGIS StoryMaps

魅力的で汎用的なストーリー作成



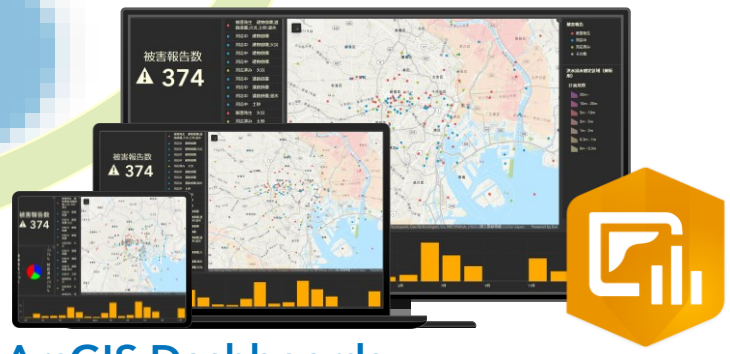
ArcGIS Experience Builder

柔軟かつレスポンシブな Web アプリ作成



ArcGIS Instant Apps

簡単操作でマップからアプリを作成



ArcGIS Dashboards

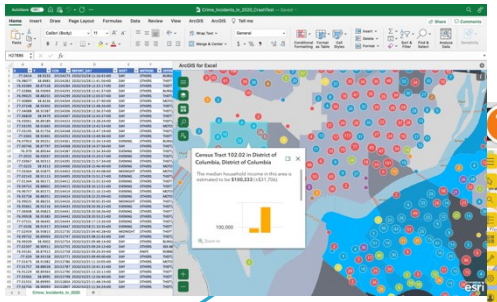
モニタリング アプリの作成

© 2024 Esri Japan Corporation

ArcGIS for Microsoft 365

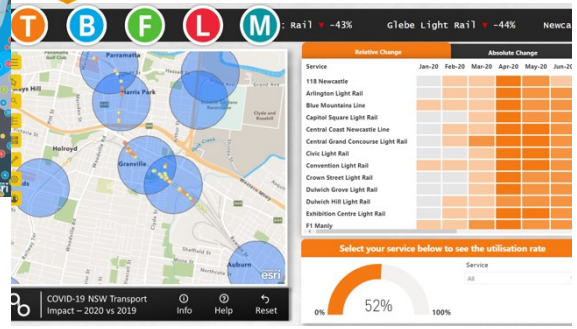
Microsoft 製品で使える ArcGIS アドイン製品の総称

ArcGIS for Excel



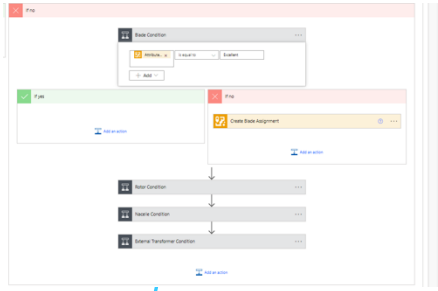
ジオコーディング＆マッピング

ArcGIS for Power BI



マッピング

ArcGIS for Power Automate*

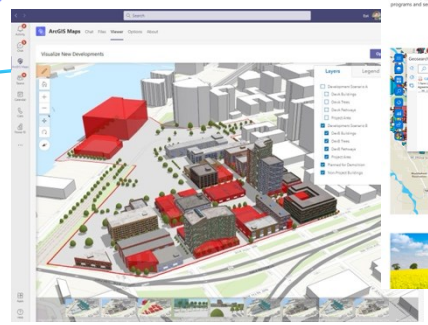


自動化

- マッピング
- ジオコーディング
- ジオエンリッチメント
- ジオタグ

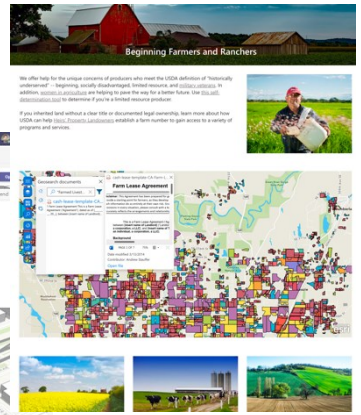
New

ArcGIS for Teams



コラボレーション

ArcGIS for SharePoint



共有

*国内未サポート

© 2024 Esri Japan Corporation

目次

- ArcGIS Online について
- ArcGIS Online の特長
- ArcGIS Online のライセンスと料金について
- まとめ

© 2024 Esri Japan Corporation

ArcGIS Online のライセンスと料金

2つの料金モデル

- ユーザータイプ (サブスクリプション)
  - ユーザータイプを 1ユーザーにつき 1 つ契約
  - ArcGIS Online を利用するには最低1つ管理者用のユーザータイプが必要
  - 随時追加で契約可能

- クレジット (従量課金)

© 2024 Esri Japan Corporation

ユーザータイプ

基本ユーザー タイプ

Creator

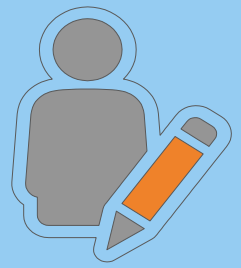
Professional

- マップやアプリの作成
- サイトの管理の権限

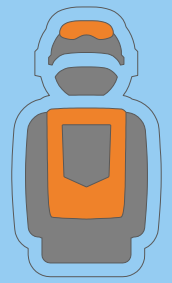
従属ユーザー タイプ

Viewer

Contributor



Mobile Worker



- 用途や目的に応じた権限のみ
  (閲覧、編集、現地調査アプリの利用)

© 2024 Esri Japan Corporation

管理者となるユーザータイプ

Creator　　Professional

- マップやアプリの作成
- サイトの管理の権限

組織の管理者の基本情報

- 基本ユーザー タイプ
- ロール機能でユーザー権限をより詳細に制御
- 全体のアイテムの管理
- 組織のセキュリティの管理

ect…

© 2024 Esri Japan Corporation

ArcGIS Online のライセンスと料金

2つの料金モデル

- ユーザータイプ (サブスクリプション)

- クレジット (従量課金)
  - ArcGIS Onlineで行う様々な処理で消費される
    - ストレージの維持
    - 解析処理の実行
    - サービスの利用
    - etc..
  - 追加で購入可能

© 2024 Esri Japan Corporation

クレジットを消費しない機能

大部分の操作でクレジットは消費せず利用できます

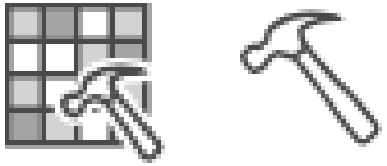
① 可視化

ArcGIS Online 上で各種マップ、レイヤーを表示するだけではクレジットは消費されません

② 検索、ジオサーチ

データが保存されないような、一時的な住所検索などではクレジット消費無しで利用できます

③解析



可視領域の作成、集水域の作成などの解析ツールではクレジットは消費されません

④ 公開データの参照

ArcGIS Online で公開されているデータの大部分はクレジット消費無しで利用できます

© 2024 Esri Japan Corporation

サービス クレジットの消費対象機能

サービス クレジットを消費する機能は主に下記の 4 つです。

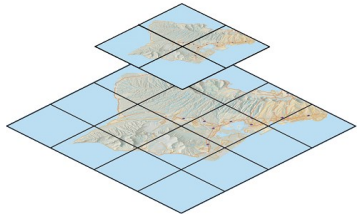
① データ ストレージ

ArcGIS Online 上で作成したり、ローカルからアップロードしたマップやデータ (GIS データ以外のファイルも含む) を格納するデータ容量と期間によって消費されます。

② 解析

ジオコーディング、ルート検索などのネットワーク解析、空間解析などの解析の処理数に応じて、クレジットが消費されます。単なる住所・目標物検索は消費対象外です。

③ タイル生成



タイル サービス用に生成するタイル数に応じて消費されます。

④ 統計データの参照

プレミアム コンテンツ

Esri が提供するプレミアム コンテンツである人口統計データなどをマップ上で表示する際消費されます。

© 2024 Esri Japan Corporation

まとめ

- ArcGIS Online は Esri が提供する SaaS の GIS 基盤
- データソースやレイヤー、作成したアプリケーションなどを
  ポータルサイト上で管理することができる
- すぐに使えるコンテンツやアプリケーション作成ツールなどを
  簡単に利用することができる
- サブスクリプションのユーザータイプと従量課金のクレジットという
  2つの料金モデルがある

© 2024 Esri Japan Corporation

トライアル

ArcGIS Online の 21 日間のトライアルのご案内

go.esrij.com/trial

21 日間無料
サブスクリプション

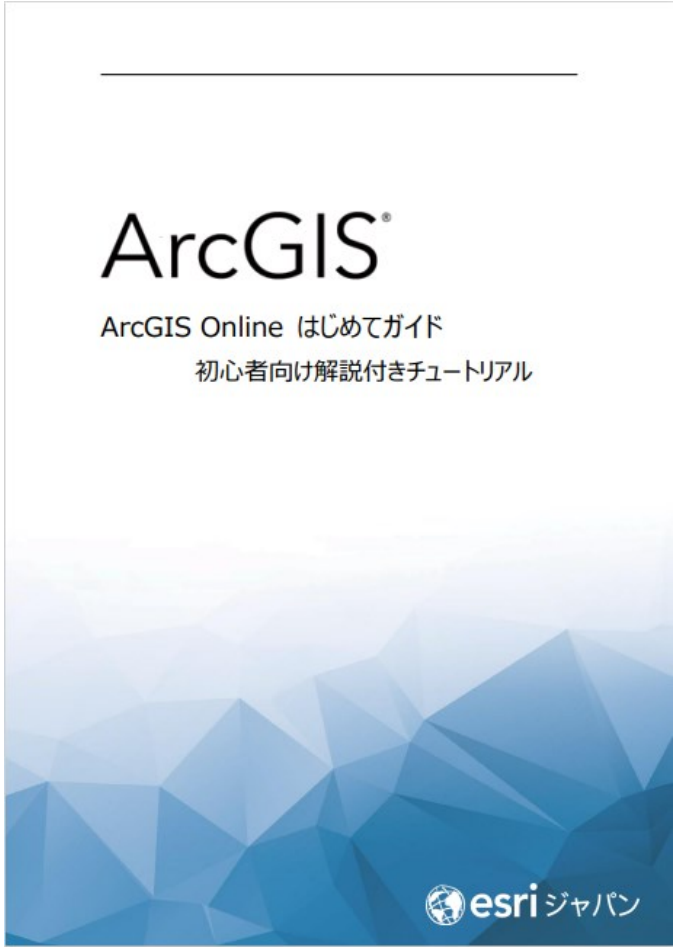
5 ユーザー
Creator ×2
Viewer ×3

アプリ

© 2024 Esri Japan Corporation

はじめてガイド

- ArcGIS に興味を持っていただいたお客様や、ライセンスの購入を検討中などの “ArcGIS がはじめて”の方にむけた、トライアルの申し込みから ArcGIS Online を利用するまでの手順書です。
- ESRIジャパン の製品ページにて公開されています
  - ArcGIS Online はじめてガイド 初心者向け解説付きチュートリアル (esrij.com)



© 2024 Esri Japan Corporation

参考情報

- ArcGIS Online 製品ページ
- ArcGIS リソース集
  - ArcGIS Online スタートアップガイド
  - ArcGIS Online 逆引きガイド
- ArcGIS Online ヘルプ
- ArcGIS Online チュートリアル
- ArcGIS ブログ

© 2024 Esri Japan Corporation

esri ジャパン

© 2024 Esri Japan Corporation

ご参加いただき誠にありがとうございました。

アンケートのご協力をお願い致します。

https://arcg.is/09G8rS

© 2024 Esri Japan Corporation